

日進市総合戦略における平成31年度主要事業

**基本目標1 未来を担う次世代を支えるまちを創生する**

施策1-1



結婚から出産、育児までのトータル支援

PR事業

子ども・子育て支援事業（子ども・子育て支援事業計画策定事業／祖父母手帳委託事業）

子育て支援課

**事業費 2,091 千円**

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円	主 な 経 費	報酬	84 千円
	地方債	0 千円		謝礼	7 千円
	その他	0 千円		委託料	1,998 千円
	一般財源	2,091 千円		その他の経費	2 千円

●子ども・子育て支援事業計画策定事業 事業費 1,798千円

子どもの育ちを地域で支えるまちを目指して

平成27年3月に策定した「日進市子ども・子育て支援事業計画」の第二期計画（平成32年度から5年間）を策定します。

子ども及び子どもを養育している者に必要な支援を行い、妊娠、出産期から学齢期に至るまでの期間を切れ目なく支援することにより、一人ひとりの子どもが健やかに育ち、社会の一員として成長することができる環境を整備することを目指します。



新規

●祖父母手帳委託事業

事業費 293千円

祖父母の皆さんの「孫育て」を応援します！

「孫育て」に関する相談ができたり、孫を連れて遊びに行ける施設や、利用できるサービス、子育ての昔と今などを紹介した「孫育て」に役立つ情報を掲載した「祖父母手帳」を作成し、親世代と祖父母世代が協力して次世代を担う、子ども達の健全な育ちを支えていく環境づくりを進めます。



**事業費 778,835 千円**

財 源 内 訳	国庫・県支出金	610,679 千円	主 な 経 費	補助金	699,538 千円
	地方債	16,000 千円		扶助費	79,297 千円
	その他	126,481 千円			0 千円
	一般財源	25,675 千円		その他の経費	0 千円

**新たな民間保育所等整備を支援します**

多様な保育ニーズや増加する保育園入園希望に対応するため、平成32年4月に赤池箕ノ手地区に新たに開所する民間認可保育所のほか、幼稚園から認定こども園へ移行する施設のそれぞれの建設工事等整備に対して支援をします。幼児教育・保育の無償化によって保育ニーズの増大などの影響も予想される中、今後も保育の受け入れ定員数の拡大を図ります。

- ◆ (仮称) あかいけみので保育園新設を支援 補助金額 203,494千円
  - (1) 開園時期 平成32年4月
  - (2) 開園場所 赤池箕ノ手地区画整理事業地内46街区9番
  - (3) 敷地面積 約2,580㎡
  - (4) 定員予定数 0～5歳児116名

- ◆ 和合あかつき幼稚園の認定こども園への移行を支援 補助金額 496,044千円

平成32年4月の開園に向けた新園舎の建設と共に、幼稚園及び保育所等の機能を一体化した「幼保連携型認定こども園」へ移行する。

- ◆ 小規模保育事業所2園を新設
 

平成31年4月に香久山、赤池地区に小規模保育事業所を2園新設し、0～2歳児の保育の受け入れ定員数を拡大します。



## 事業費 62,069 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	16,814 千円	主 な 経 費	委託料	45,909 千円
	地方債	0 千円		助成金	15,881 千円
	その他	0 千円			0 千円
	一般財源	45,255 千円		その他の経費	279 千円

### 風しん対策等疾患予防事業を充実します

妊婦が風しんに感染することで起きる可能性がある、先天性風しん症候群を予防し、妊婦と新生児の健康を守ること及び風しんの感染防止を目的に、風しん対策の充実を図ります。

また、高齢者任意肺炎球菌予防接種費助成金交付事業の対象年齢の拡大や特別の理由による任意予防接種費助成交付事業を開始します。

#### ◆風しん対策事業（事業費：48,998千円）

- (1) 39歳から56歳までの男性を対象とした定期予防接種の開始  
風しんの感染防止のために、抗体保有率が低い世代の男性に対して、3年間限定で市内医療機関や事業所健診の機会等に抗体検査を行い、検査の結果において抗体が十分ではないと判定された方に対して予防接種を無料で行います。  
※ 対象：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

- (2) 任意予防接種費助成金交付事業の対象者拡大  
①妊娠を希望する妊娠していない女性  
②妊娠を希望する妊娠していない女性の配偶者及び同居者  
③妊婦の配偶者及び同居者  
④30歳から50歳代までの男性（定期接種対象者は除く）

#### ◆高齢者肺炎球菌予防接種事業（事業費：12,791千円）

- (1) 定期予防接種の経過措置の延長  
平成31年度から5年間、引き続き、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳又は100歳の方を定期予防接種の対象とします。
- (2) 任意予防接種費助成金交付事業の対象者拡大  
任意予防接種費の助成対象者を、70歳から65歳に引き下げ拡大します。また、再接種についても引き続き対象とします（定期予防接種を含めて2回まで）。

#### ◆特別の理由による任意予防接種費助成金交付事業（事業費：280千円）

骨髄移植手術等の医療行為により抗体が失われ、既に接種した定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断された方へのワクチン再接種の費用を助成します（原則20歳未満）。



**事業費 5,324 千円**

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	5,324 千円

主 な 経 費	委託料	5,324 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

## 子どもたちの未来を育む保育園を計画します

増加、多様化する保育ニーズに的確に対応し、継続的・安定的に保育サービスを提供し続けるため、保育所の役割を改めて整理し、老朽化の進む公立保育園施設の改修に合わせて、効率的、効果的に施策を推進する「公立保育施設再整備計画」を策定します。

### ◆計画期間は10年間程度

中長期的な視点で効率的・効果的な体制を整備するための計画とします。

### ◆将来児童数・保育園児数等の見通しを検討

保育所運営・維持管理の民営化も視野に入れ、公立保育園の役割を踏まえた適正配置等を考慮しながら、保育需要・地域バランス等に対応した再整備計画を策定します。



### ◆市東西拠点施設の再整備を検討

宅地開発が進み保育ニーズが高い地域にありながら、老朽化が進む東部保育園・梅森保育園などを重要拠点施設に位置づけ、再整備計画を策定します。



屋根点検の様子



**事業費 3,524 千円**

財 源 内 訳	国庫・県支出金	455 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	3,069 千円

主 な 経 費	賃金	2,581 千円
	委託料	910 千円
		0 千円
	その他の経費	33 千円

## 妊娠期から切れ目のない支援をします

### ◆利用者支援事業（子育て世代包括支援センター事業）

妊娠期から子育て期にわたって母子保健や子育てに関する相談等にきめ細かく対応できるよう専任のコーディネーターを配置し、にっしん子育て総合支援センターに配置されている子育てコーディネーターと連携しながら相談・支援を行います。

### ◆産後ケア事業

産後間もない母親と子どもが指定の施設に宿泊し、心身のケアや授乳指導、育児サポート等を受けられる宿泊型産後ケア事業を継続して行います。



## 事業費 56,569 千円

財源内訳	国庫・県支出金	0千円	主な経費	委託料	17,555千円
	地方債	0千円		使用料及び賃借料	39,014千円
	その他	0千円			0千円
	一般財源	56,569千円		その他の経費	0千円

## 教育ICTの環境を整備します

平成32年度から順次全面実施される新学習指導要領においては、「情報活用能力」を、言語能力、問題発見・解決能力等と同様に、「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけるとともに、「各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図る」ことを明記しています。また、論理的思考力を身に付けることを目的とし、小学校段階でのプログラミングが必修化される等、小中学校における今後の学習活動において、より積極的なICT活用が求められています。

本市では、平成31年度、小中学校の普通教室及び小学校のコンピュータ教室にタブレット端末を導入します。これにより、タブレット端末が現在の140台から約700台に増台します。

また、小中学校の全普通教室に高速無線LANターミナルを整備し、各普通教室に設置済みの大型ディスプレイへのタブレット端末画面の投影や、高速インターネット通信を活用したデジタル教材の利用等が可能になります。



事業費 60,802 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	7,588 千円
	地方債	14,000 千円
	その他	0 千円
	一般財源	39,214 千円

主 な 経 費	消耗品費	1,568 千円
	委託料	6,286 千円
	工事請負費	52,948 千円
	その他の経費	0 千円

## 小中学校の教育環境づくりを進めます

子どもたちは一日の多くの時間を学習・生活の場所である学校で過ごしています。教育委員会では、より良い環境で子どもたちが授業に臨み、安全・安心な学校生活を送ることができるよう、老朽化した学校施設の改修と時代に合う教育環境の整備に取り組みます。

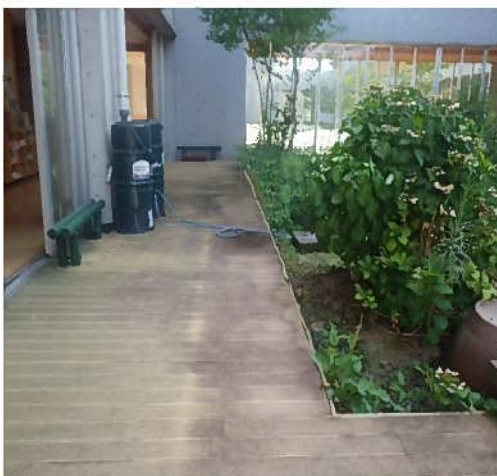
### ◆小中学校トイレ改修

昨年度に引き続き、香久山小学校トイレ改修工事を行います。また、東小学校体育館トイレ改修のための設計業務を行います。



### ◆梨の木小学校バルコニー改修

3カ年計画の3年目で、今年度は中庭部分の改修工事を行います。



事業費 11,501 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	11,501 千円

主 な 経 費	印刷製本費	16 千円
	補助金	11,485 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

## 学ぶ意思のある全ての高校生を応援します

家庭の経済状況にかかわらず、学ぶ意思のある全ての高校生が安心して教育を受けることができるよう、家庭の教育費負担の軽減を図ることを目的に、従来の補助制度を見直し、高等学校等修学助成制度を開始します。







拡充 生涯スポーツ普及事業

生涯学習課

事業費 300 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円	主 な 経 費	補助金	300 千円
	地方債	0 千円			0 千円
	その他	0 千円			0 千円
	一般財源	300 千円		その他の経費	0 千円

ペタンクでオリ・パラを盛り上げよう！

日進市レクリエーション協会が行う2020東京オリンピック・パラリンピックの応援事業を支援するため、補助金を交付します。オリ・パラ応援事業の内容は、パラリンピック競技の「ボッチャ」を万人向けにアレンジした「室内ペタンク」の体験会・市民大会の開催。オリ・パラ応援事業は日進市レクリエーション協会の35周年記念事業として実施します。

◆オリ・パラ応援事業

- ～レクリエーション協会35周年記念事業～
- 平成31年5月から10月 ペタンク体験会5回
- 11月 レクリエーションまつりでペタンクPRブース
- 平成32年2月 室内ペタンク市民大会開催



室内ペタンクの様子

スポーツ施設維持管理事業  
(総合運動公園再生整備事業)

生涯学習課

事業費 3,707 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円	主 な 経 費	委託料	3,707 千円
	地方債	0 千円			0 千円
	その他	0 千円			0 千円
	一般財源	3,707 千円		その他の経費	0 千円

総合運動公園内に新設する広場を設計します

総合運動公園では、自然豊かな環境の中で幅広い世代の市民が遊びや健康づくりを楽しめるよう、施設の再整備を進めています。

平成31年度は、野球場の場外スペースに新設する多目的広場の設計を行います。グラウンドゴルフやマレットゴルフなどのほか多様な用途に利用できる広場にします。

【平成31年度】

- ・多目的広場新設工事設計委託

【平成32年度予定】

- ・多目的広場新設工事



事業費 12,500 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	2,500 千円
	一般財源	10,000 千円

主 な 経 費	補助金	12,500 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

## 米野木区の区民会館施設整備を支援します

地域振興のための事業に要する経費のうち、地域の活動拠点となる集会所等の建設費を支援します。

【平成31年度】  
米野木区民会館建替工事補助



米野木区民会館完成予想図

予算額 7,637 千円

## 生活習慣病予防事業を拡充します

特定健康診査の受診率向上のため、未受診者に対し効果的な受診勧奨等を行います。

また、平成30年度に糖尿病重症化予防事業としてモデル実施した、かかりつけ医と連携した保健指導を本格実施します。

### 【その他新規事業】

- 国保加入者への重複・頻回受診者訪問事業  
(事業費：60千円)
- ジェネリック医薬品の利用推奨  
(事業費：389千円)



**予算額 293,593 千円**

### 地域共生社会の実現を見据えて地域支援事業を実施します

地域共生社会の実現を見据え、地域包括ケアシステムを深化・推進するため、高齢者の社会参加・介護予防に向けた取組、住民同士の支えあいによる生活支援体制の整備、在宅生活における医療と介護との連携促進、認知症の方を地域ぐるみで支援する仕組み等を一体的に推進します。

#### 【その他新規事業】

- 認知症カフェ (N-cafe) への開設・運営支援 (事業費：600千円)

介護予防・日常生活支援総合事業	多様な主体による身近な地域での健康づくり・介護予防活動の支援や高齢者の社会参加を促進し、健康寿命の延伸を図ります。
在宅医療・介護連携推進事業	在宅医療・介護連携支援センターによる、地域の医療・介護関係者への相談支援や連携システムの充実、多職種研修による顔の見える関係づくりを進めます。
認知症施策推進事業	認知症の方やその家族に対して認知症初期集中支援チームが早期に関わることで、適切な医療や介護サービスへつなぎます。また、認知症地域支援推進員を中心に、地域ぐるみでの認知症支援体制の構築を進めます。
生活支援体制整備事業	生活支援コーディネータが主体となって協議体を設置・運営し、地域の課題や情報を共有し、住民同士の支え合いによる生活支援体制づくりを推進します。
つどいの場の推進	「つどいの場」の開設・運営支援を継続するとともに、専門職を派遣するなど市民主体の健康づくり・介護予防活動を推進します。



**新規** **地域福祉推進事業** 地域福祉課  
 (ボランティアドライバー養成事業)

**事業費 242 千円**

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	242 千円

主 な 経 費	委託料	242 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

**高齢者や障害者等の移動を支えます**

福祉有償運送を行うNPO法人が抱えるドライバー不足を解消し、公共交通機関の利用が困難な高齢者や障害者等の移動手段を確保するため、福祉有償運送ドライバー養成講習会（座学・路上運転実技・介助実技等）を開催します。





## 事業費 149,220 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	7,500 千円	主 な 経 費	委託料	4,607 千円
	地方債	0 千円		備品購入費	29,100 千円
	その他	千円		負担金	115,513 千円
	一般財源	141,720 千円		その他の経費	0 千円

### くるりんばすを安全・快適に毎日運行します

平成8年に週2日、4コースでスタートしたくるりんばすは、現在では毎日運行、7コースまでサービスを拡大しており、年間32万人以上の方にご利用いただいています。

県内屈指の利用者数を誇るくるりんばす路線を維持するために、次のとおり取り組みます。



#### ◆巡回バス運行

安全・快適な運行を担保するため、民間バス事業者を運行事業者とし、プロによる運行、車両の整備点検を実施します。なお、市税負担軽減のため、運行経費の一部については国の補助金を活用します。

#### ◆バス案内業務委託

バス利用者の利便性と安全性を確保するため、シルバー人材センターへ委託して、市役所前でのバスの案内業務を実施します。

#### ◆バス車両購入

安全性の確保及び修理維持経費抑制の観点から、購入から相当年数が経過した車両について、順次購入して更新していきます。

○平成31年度購入予定台数 1台

#### ◆地域公共交通会議の運営

地域に合ったより良い公共交通網を形成するため、公募市民、住民団体代表者、学識経験者、交通事業者、国や県の交通政策担当者などが一堂に会して意見を交わす、地域公共交通会議を開催します。

#### ◆定期券、回数券の販売

市民の皆さまの日常の移動手段としてくるりんばすをご利用いただくために、便利でお得な定期券・回数券は、市内6所で販売しています。

○定期券販売場所

・にぎわい交流館 ・フィール日進店 ・鈴木米穀店 ・めがねのwith  
・おりど病院 ・プライムツリー赤池



PR事業

道の駅整備事業

都市計画課  
(基幹施設整備室)

事業費 30,221 千円

財源内訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	30,221 千円

主な経費	手数料	158 千円
	委託料	28,876 千円
	補償金	1,187 千円
	その他の経費	0 千円

地域活性化の拠点施設の整備を行います

地域活性化の拠点施設として、都市活力やにぎわいが創出され、持続的なまちの発展と活力につながっていく「道の駅」の整備を目指し、用地取得に向けた各種手続きや周辺道路の詳細設計業務等を進めます。

◆基本計画の概要

- (1) 整備路線 主要地方道 瀬戸大府東海線
- (2) 計画地 日進市 本郷町前田 地内
- (3) 敷地面積 約 20,000 m<sup>2</sup>
- (4) 建築面積 約 2,200 m<sup>2</sup>
- (5) 構造 鉄骨造 地上 1 階
- (6) 概算事業費
  - ・道の駅整備費 約 1.4 億円
  - ・周辺道路等整備費 約 2 億円



施設配置イメージ

**事業費 14,070 千円**

財 源 内 訳	国庫・県支出金	5,862 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	8,208 千円

主 な 経 費	補助金	14,070 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

## 市内企業の生産性を向上する支援をします

長年にわたり、地域の経済や雇用基盤を支えている企業の流出を防止するため、愛知県と連携し市内における中小企業の再投資にかかる経費の12%以内（県支援分5%以内）、大企業にあっては7%以内で拡充支援します。

### ◆補助対象

愛知県内に20年以上かつ市内に10年以上立地する工場等を有する企業で、工場、研究所の新設又は増設を行う企業

### ◆対象分野

- ①自動車関連、航空宇宙関連、環境・新エネルギー関連、健康長寿関連、情報通信関連、ロボット関連等
- ②愛知県の産業集積の推進に関する基本指針に基づく集積業種（東尾張地域）の分野



**事業費 6,540 千円**

財源内訳	国庫・県支出金	2,750 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	3,790 千円

主な経費	委託料	6,000 千円
	使用料及び賃借料	540 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

**観光事業の振興によるまちづくりを進めます**

本市における観光事業の振興及び観光情報を『にっしんの魅力』として、にっしん観光まちづくり協会が発信します。







PR事業

防災情報システム等維持整備事業

危機管理課

新規

事業費 2,503 千円

財源内訳	国庫・県支出金	0 千円	主な経費	使用料及び賃借料	2,503 千円
	地方債	0 千円			0 千円
	その他	0 千円			0 千円
	一般財源	2,503 千円		その他の経費	0 千円

### 市町村防災支援システムの運用を開始します

総務省の「災害情報伝達手段等の高度化事業」において、市町村の災害対応業務の効率化や避難勧告等の迅速な意思決定を支援するため開発された「市町村防災支援システム」の運用を開始します。

#### ◆避難判断プロセスの効率化

システムで気象情報等を分析し、避難情報を発令する地域や時間帯を予測することができるため、効率的に避難判断を行うことができます。

#### ◆防災情報の一元化

地域住民の方々への避難情報等の一括配信や被害情報の管理等をシステムで一元化することができるため、情報の漏れ・抜けの防止に繋がります。



避難所開設訓練の様子

事業費 8,000 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円	主 な 経 費	工事請負費	8,000 千円
	地方債	0 千円			0 千円
	その他	0 千円			0 千円
	一般財源	8,000 千円		その他の経費	0 千円

### 交通安全を図るための環境を整備します

道路利用者の安全を確保するため、防護柵や区画線の設置をはじめ、カラー塗装等によりドライバーに注意喚起を促すなどの道路環境の整備を行い、交通安全の確保を図ります。



カラー塗装を実施した道路

**事業費**            **62,489**    **千円**

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他	0千円
	一般財源	62,489千円

主 な 経 費	委託料	62,489千円
		0千円
		0千円
	その他の経費	0千円

## スマートIC整備に向けた検討を行います

東郷PA付近に整備を検討しているスマートICは、周辺の各拠点からの高速道路へのアクセス向上による産業振興・物流効率化や、一般道路の渋滞緩和、観光施設及び防災拠点へのアクセスの向上などが期待されています。

早期に東名高速道路と連結する許可を国土交通省から得ることを目標に、平成30年度までに続き、スマートIC及び関連道路の整備の検討を国土交通省・中日本高速道路株式会社・愛知県と調整し、計画的に行っていきます。

### ◆平成31年度事業予定

- ・スマートIC関連道路詳細設計業務
- ・連結許可申請



スマートIC整備予定地(東郷PA周辺)

事業費 11,204 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	11,204 千円

主 な 経 費	委託料	1,019 千円
	工事請負費	10,185 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

### 通学路の安全を確保します

地域住民、警察、学校と連携を図りながら、路肩や交差点のカラー塗装等を行うことにより、通学路の安全を確保します。



カラー塗装を実施した道路